

丹羽 敦

にわ あつし

丹羽 敦 Atsushi Niwa

健康科学部 リハビリテーションが学科 作業療法学専攻 教授

学歴・学位

熊本リハビリテーション学院 作業療法学科 卒業

北九州大学 外国語学部 英米学科 卒業

国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 修士課程 修了 保健医療学修士

主要職歴

昭和 62 年 4 月～平成 6 年 3 月	慈恵曽根病院リハビリテーション科 慈恵曽根病院 作業療法士（平成元年 4 月より作業療法室長・地域医療サービス部兼務）
平成 6 年 4 月～平成 11 年 3 月	柳川リハビリテーション学院 作業療法学科 専任教員
平成 14 年 4 月～平成 16 年 11 月	福岡国際医療福祉学院 作業療法学科 主任
平成 17 年 4 月～平成 22 年 9 月	国際医療福祉大学・大学院 福岡リハビリテーション学部 作業療法学科 講師
平成 22 年 10 月～平成 26 年 3 月	国際医療福祉大学・大学院 福岡保健医療学部 作業療法学科 准教授
平成 26 年 4 月～現在に至る	広島都市学園大学 健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学 教授

専門分野

身体障害作業療法学、老年期作業療法学、地域作業療法学、作業療法教育学

主な担当科目

作業療法概論、作業療法評価学、卒業研究

研究テーマ

作業療法教育（臨床教育 学内教育） 在宅高齢者の生活支援（適応行動・主観的幸福感）

ひとこと

作業療法士を目指す人は、人の生き方に興味を持っている方が向いていると思います、人の生き方を共に論理的に思考し、科学的に探求していきましょう。

その他（所属学会・団体）

日本作業療法士協会、広島県作業療法士会、日本リハビリテーション学校協会、作業療法教育研究会、日本在宅ケア学会、日本地域作業療法研究会

研究活動

学術論文

- 1) "その人らしさ"を構築できる臨床能力の育成（共）〔丹羽敦 谷川良博〕 認知症ケア事例ジャーナル,第 9 巻 第 2 号 P198-P202 2016 年 11 月
- 2) 作業療法の臨床技能に対する「自己効力感」に関する研究 - 在学時臨床実習前後および卒業後の比較検討 - (単) リハビリテーション教育研究 第 19 号 P250 ~251 2014 年 3 月
- 3) これからの臨床実習のあり方 - 臨学共同による臨床教育への取り組み (共)〔丹羽敦、古川昭人他〕リハビリテーション教育研究, 第 15 号 P94-P97 2010 年 3 月
- 4) ICF の概念をとり入れた臨床実習への試み—第 1 報 臨床実習指導者へのアンケート調査より— (共)〔丹羽敦、原口健三他〕リハビリテーション教育研究, Vol9 P12-16 2004 年 3 月
- 5) ケアプラン立案状況と患者・家族の満足度からみた退院計画の有効性 (共)〔丹羽敦、下田信明他〕「日本在宅ケア学会誌」Vol.5, No.3 P75-P81 2002 年

その他（学会発表等）

- 1) 作業療法学専攻初年次生の学習心理学的特性（第一報）第 30 回 教育研究大会・教員研修会 2017 年 9 月 1 日
- 2) 作業療法学生の社会人基礎力養成に向けた合宿研修の効果について—社会人基礎力とコミュニケーションスキル尺度を用いて— 第 50 回日本作業療法学会 平成 28 年 9 月 9 日
- 3) CCS と症例基盤型臨床実習の比較検討—臨床実習指導者へのアンケート調査を用いて— 第 49 回日本作業療法学会 平成 28 年 9 月 9 日
- 4) 作業療法の臨床技能に対する「自己効力感」に関する研究～在学時臨床実習前後および卒業後の比較検討 第 26 回教育研究大会・教員研修会 2013 年 8 月 23 日

著書

- 1) PT・OT ビジネス・アルキスト ADL (共) 羊土社出版 2015 年 11 月
 - 2) PT・OT ビジネス・アルキスト リハビリテーション基礎評価学 (共) 羊土社出版 2014 年 11 月
 - 3) 作業療法学全書 改定第 3 班 第 4 巻 作業治療学 1 身体障害 (共) 共同医書 2011 年 2 月
 - 4) 自立支援のための患者ケア技術 (共) 医学書院 2003 年 4 月
-